

みなさんこんにちは、いつも白衣の恵子先生です。

やっと梅雨に入り、めぐみの雨が降る日が多くなってきましたね。この緑豊かな日本は、偏西風という風が海を上を通過してやってくるので、その風によって運ばれてやってきた雲が、雨や雪を降らせてくれるからこそ、多くの木々が青々とした葉っぱを茂らせることができるのです。だから美しい季節のうつろいを感じることができるのです。

先日子どもたちを連れて那須にドライブしてきました。新緑のうす緑から深い緑へと葉の色が生き生きと変化しているのが伝わってきます。山あいを流れる溪谷の水は、思わず手を浸したくなるほどに澄みきっていました。美しい景色と新鮮な空気、そしてきれいな水に『生かされている自分』を感じ、『心が洗われる』想いになりました。

さて、先週・今週と「4年生の施設巡り」、「2年生の地域巡り」、「3年生の子育て親育ち講座」、「6年生の史跡巡り」と各学年での活動が目白押しでした。学校から一歩踏み出して、実際に見てみる、実際に歩いてみる、実際に触ってみる、直接専門家のお話を聴いてみる、『百聞は一見に如かず』そのような経験を通して、自分の五感で感じてほしい、その場の空気感、その時の感動を大切にしてほしいと思っていますよ。

今日は、4年生の感謝のお手紙をちょっとだけ紹介したいと思います。

先日は中央配水場のお仕事について教えていただきありがとうございました。「なぜ、壬生町は地下水を使っているのですか?」という質問に対する答えに、とてつもなく驚きました。壬生町は地下水を100%使っているということを初めて知りました。その水を大切に使いたいと思います。

自分たちが飲んでいるきれいな美味しい水は、配水場で働いている人が頑張っているから飲めるということが分かりました。自分も人の力になれるような人になりたいです。

水がきれいかどうか確かめるために使う発電機などを見せてくださったので、とてもよく分かりました。そして「地下水を飲めるということはすごいことだ」と分かりました。なので、いつもより水を大事に使おうと思いました。

この間は、水処理場の仕組みや水をきれいする方法などを教えていただきありがとうございました。微生物が汚水の汚れを食べているなんて初耳でした。顕微鏡やDVDなどで微生物が汚れを食べているところなどを見せてもらい、とてもいい経験になりました。これからは、微生物が食べきれないほどの汚れを流さない、汚れの少ない社会にしていきたいです。

私は、ばい菌があんなにあって驚きました。それをきれいにするための方法にも驚きました。24時間私たちのために水をきれいにしてくれてありがとうございます。家で油を流さないように気を付けたり、お家の人に伝えたりしたいです。

水処理センターで見せていただいたのは、「未処理」「処理中」「処理完了」の水があることを知りました。水処理センターでしていることを自分でも同じようにできるか実験してみたいです。

しっかりと観て、聴いて、体験してきたことが伝わってきましたね。「自分でも実験してみたい」そういった想いが、新しい技術の開発につながっていくのでしょうか。今ある素敵な壬生町を、更に素敵な壬生町にして、つないでいてほしいと願います。

各学年の先生が学校のHPを作成し、アップしてくれています。皆さんが夢中になって話を聴いたり、質問したりする姿がとっても魅力的に写っていますので、ぜひお家の方と覗いてみてくださいね。

それではまた来週、See you next week! Have a nice weekend!!